

N7 脳情報科学

DecNef Technique Application in PTSD Therapy

概要

深刻な精神ストレスはトラウマとなり、心的外傷後ストレス障害 (PTSD) などの精神疾患を引き起こします。現在の治療では、トラウマと向き合うことで心の傷を癒しますが、その過程は苦痛が大きく効果も限定的です。脳活動に直接働きかけることのできるニューロフィードバック技法を利用して、苦痛なく心の傷を癒す治療法の開発を目指しています。

特徴

- ニューロフィードバック技術では、自身の脳活動をリアルタイムで可視化し、それをコントロールします。
- この技術を利用し、トラウマと向き合った状態を誘導することで、PTSDの症状を改善できることがわかりました。
- 別の脳活動状態を誘導した対照群ではPTSDの症状は改善されず、ニューロフィードバックの効果がプラセボ(思い込みなど)ではないことがわかりました。

今後の展開

- 多くの精神疾患は薬物療法を用いても治療困難であり、再発も多いことが知られています。したがって、非薬物療法であるニューロフィードバックは治療の新たな可能性として期待されています。今後はより安全でより効果の高い方法を探索するとともに、他の精神疾患へと応用の幅を広めていきます。

テーマ「万博、そしてその先へ～科学技術が描く未来～」との関連

- 科学技術の発展がもたらした利便性と表裏一体であるストレス社会は、時としてヒトのいのちを奪う結果につながります。利便性を損なわずストレスを克服し、いのちを守るという目的に貢献できるよう、ニューロフィードバックの開発・発展を続けて参ります。

